

10月の中小企業月次景況調査 (茨城県)

〔平成28年10月末現在〕

平成28年11月17日
茨城県中小企業団体中央会

「景況」「売上高」「収益状況」の主要3指標DIを見ると、「景況」「売上高」は悪化した、「収益状況」は改善した。

業種別に見ると、製造業では、「景況」は変化なく、「売上高」は悪化、「収益状況」は改善した。非製造業では、「景況」「売上高」「収益状況」全ての指標で悪化した。

景況DI

製造業は、前月比±0.0ポイントの-34.6ポイント、非製造業は、前月比11.3ポイント悪化の-52.2ポイント、全体では、5.4ポイント悪化の-42.9ポイントとなった。

売上高DI

製造業は、前月比3.9ポイント悪化の-23.1ポイント、非製造業は、前月比7.3ポイント悪化の-39.1ポイント、全体では、5.6ポイント悪化の-30.6ポイントとなった。

収益状況DI

製造業は、前月比11.6ポイント改善の-26.9ポイント、非製造業は、前月比7.3ポイント悪化の-39.1ポイント、全体では、2.7ポイント改善の-32.7ポイントとなった。

茨城県中央会では、中小企業を取り巻く様々な環境の変化の下で、中小企業の発展を確保していくために中小企業の動向、問題点、要望等を機敏かつ的確に把握するために、中小企業で構成されている事業協同組合等の中小企業団体に業界景況ウォッチング連絡員を設置し、最新の「景況、売上高、収益状況、販売価格、取引条件」などの景気動向調査を実施しております。

情報連絡員一覧表（茨城県中央会・平成28年10月分）

集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合及び組合員の現況等(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)	
食料品	パン	人手不足が深刻な状況である。5年先、10年先を視野に入れ、外国人雇用を検討していく必要がある。	
	味噌		
	酒	○県内全体の課税移出数量・業界全体の現状 当県の9月の課税移出数量は、前年同月比99.2%とやや下回る結果となった。しかし、特定名称酒については前年を上回っており、普通酒の落込みをカバーすることができた。本格焼酎については、前年同月比86.9%と大きく落ち込んだ。 ○県内当業界について 今年も10月1日に東京のメイン会場(明治記念館)を含め全国380ヶ所において、7万6千人が日本酒で一斉乾杯を行った。当県は、水戸京成ホテルをメイン会場とし、20歳のブースを設けて実施し、来場者は300名を記録した。 平成25年度から国内主要空港5ヶ所にて実施している「日本酒キャンペーン」での試飲販売は順調に推移し、免税エリアでの売上高は、日本酒造組合中央会全体で1億円に達した。 10月7日に東京浅草花やしきにて「茨城の地酒祭り」を開催。継続実施希望者が多くおり、来年度以降も開催を予定している。 11月1日に関信国税局の清酒鑑評会表彰式(優秀蔵元発表)があり、当県から吟醸酒の部9社、純米酒の部9社と管内各県の中で受賞率45%と3年連続トップとなった。	
	納豆	セール品などの商品価格の安いものが多く売れる月となった。先月に引き続き、人手不足が組合内の課題である。	
	菓子	天気に恵まれ、行楽客が増えたことにより、前年同月比で、収益は好転となった。11月に期待していきたい。	
	繊維工業	織物 縫製	
		袋物	昨年まで好調だった波がここに来て少し止まった。年末に向けての受注に期待したい。
	木材・木製品	製材	製品市場への出材は少ない状況であるが、引き合いも需要期としては、鈍いため不足感もなく、需給バランスを保っている。
		プレカット	見積依頼はあるが、なかなか仕事に繋がらない。
	紙・紙加工	段ボール	天候不良の影響を受け、青果物が育たず、それに伴う箱の出荷が減少した。重工業系、家庭品についても減少し、売上が前年より5~10%程度落ち込んだ。
印刷	軽印刷 総合		
化学・ゴム	プラスチック製品		
窯業・土石製品	石材 コンクリート製品		
	焼物	秋の行楽シーズンを迎え、街中が活気づくよう、おもてなしに気を配りながら、魅力発信に努めていきたい。	
鉄鋼・金属	鍍金	業界全体の景況は、自動車・建機・家電業界の受注量は前年度並みで推移。他の受注先についても大きな差はなく、全体的に前年度並みである。 金属材料は若干の値上がりを見せたが、工業薬品については前年並みである。電気料金は下がったままなので助かっているが、灯油・燃料代は値上がりしている。	
一般機器	精密機器		
	工業団地	○市場(得意先生産等)動向と組合員への影響 10月は全社、前年同月比で売上が減少となった。売上の減少幅は若干縮小しているが、依然として厳しい状況が続いている。	
電気機器	重電		
	電化機器	生産高は、前年同月比で13.9%の増となった。自動車関連事業所が電子部品を主に期首より増加の状況が続く一方、家電関連事業所の生産高は、-7.3%で依然として期首より、増加に転じない状況が続いている。	
輸送機器	自動車部品	売上はやや回復基調であるが、未だ楽観視できる状況には無い。	
	昇降機		
その他の製造業			

情報連絡員一覧表（茨城県中央会・平成28年10月分）

集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合及び組合員の現況等(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
卸売業	水産卸	精算所取扱高は前年同月比0.31%の減となった。 10月15日に公設卸売市場にて「みとっぼ わくわく感謝市」を開催。まぐろ解体ショー他、各種イベントを行い、一般客で賑わった。
	県南地区卸売	組合員27社のうち11社が増収増益となり、順調に推移した。
	食品卸売業	野菜、果実合計で前年同月比116%の取扱高となった。先月に引き続き、前年と比べ数量減、単価高で推移した。特に野菜に関して、先月から10月にかけての天候不良の影響を受け、北海道産の根菜類、関東産の葉菜類などが平年を大幅に超える高値となった。小売店では、原価を割って販売している状況も見られた。
	セメント	袋セメント出荷袋数は、前年同月比約15%の減少。建設工事の減少と工法の変化により、プレミックス品に需要が変わる等、減少傾向が続いている。
小売業	県北地区共同店舗	前年同月比、売上94.2%、客数96.4%と行楽シーズンの影響を受け、厳しい月となった。
	県央地区共同店舗	売上の前年同月比は、既存店ベースで98%。特にアパレルは10%程度落ち込み、大変厳しい状況である。
	県南地区共同店舗	地域のお祭りコラボし、店内でのイベントを行った結果、飲食部門の売上は前年同月比108.5%と好調に推移した。しかし、物販部門の衣料品については婦人・紳士ともに売上の前年同月比90%と厳しい結果となった。
	クレジット	
	家電	店主の高齢化、販売不振等を踏まえて、現況は極めて不況である。リフォーム、工事等などにより家電の不振をカバーしているが大変厳しい状況。年末商戦に向けて、販売策等の準備をしていく。
	石油	原油価格が安値で推移している為、ガソリンの販売価格は前年同月比で8円下落しているが、依然として元売子会社や広域業者等が一般組合員の仕入価格を下回る安値での販売競争が続いており、収益の改善は見られない。
	農機具	
	中古車	昨年は、常総市で発生した水害の影響により、車両の販売数が増えた。今年度は、その反動により、前年同月比で、売上が減少となった。また、新車販売の不振が引き続いており、全体的に低調である。
商店街	水戸 筑西 総合	
建設業	電気工事	
	管工事	
	交通安全施設業 鉄筋	
サービス業	ホテル・旅館	県北芸術祭、ひたち海浜公園、水戸漫遊マラソンなどのイベントによる団体客の流入が見られ、前年同月比でみると売上高、収益高はともにやや増加となった。本来、11月からスタートする「あんこう鍋」もお客様の要望により、前倒しでスタートさせた組合員企業がいくつかある。しかし、なかなか宿泊にはつながらず、今後、宿泊につなげるための方法を検討をしていく必要がある。
	自動車整備	組合員事業場の車両入庫指数である継続検査台数(持込検査)の前年同月比は、普通車、軽ともに減となった。 普通車・・・91.4% 軽自動車・・・87.3%
運輸業	一般貨物運送	平成28年10月度の組合員数は117名、車輛台数は152台で前月より車両台数が2台減少となった。
	県北地区一般貨物自動車運送	主要顧客の出荷物量は下期型になるも、前年度並みの出荷にて売上高は減少。又、燃料価格は値上げ傾向となり、依然収益を圧迫している。
その他の非製造業		

非製造業

行政庁・中央会に対する要望事項

集計上の分類業種	具体的な業種	行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等
食料品	酒	平成29年10月に日本酒造組合中央会主催の「日本酒で乾杯茨城大会」開催が決定。行政当局・各種団体からの協力をお願いしたい。
小売業	石油	揮発油税に消費税を課税している二重課税の廃止。

中小企業月次景況調査(平成28年10月)DI値(前年同月比)

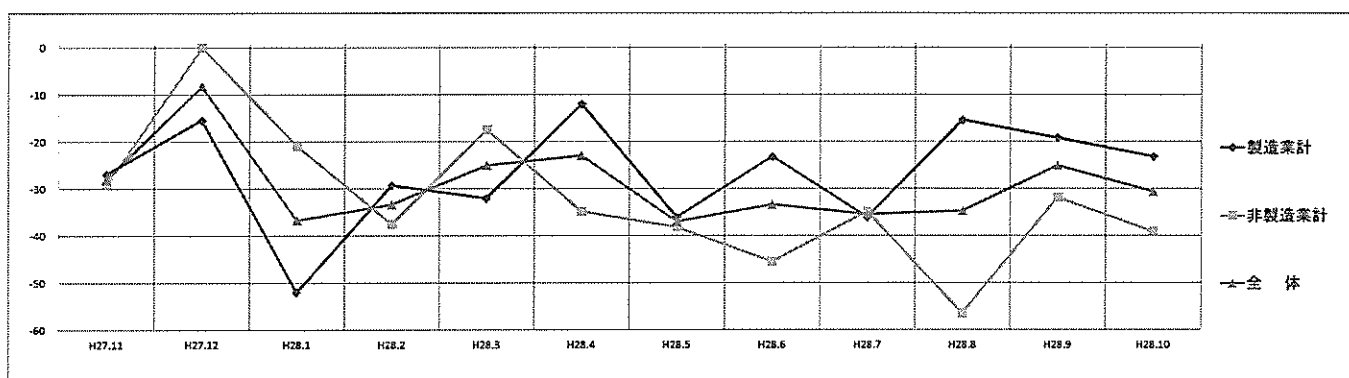
	売上高			在庫数値			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備稼働			雇用人員			業界の景況																										
	DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)		DI	(内訳)																									
		増加	不変		減少	増加		不変	減少		好転	不変		悪化	好転		不変	悪化		好転	不変		悪化	好転		不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化																		
製造業	食料品	△ 16.7	1	3	2	0	△ 33.3	0	4	2	5	0.0	0	6	0	6	0	6	△ 16.7	0	5	1	6	△ 33.3	0	4	2	6	△ 16.7	0	5	1	6	△ 16.7	0	5	1	6	1	3	2	6									
	繊維工業	△ 66.7	0	1	2	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	0.0	0	3	0	3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 66.7	0	1	2	3											
	木材・木製品	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0	2	0.0	0	1	1	2	50.0	1	1	0	2	0.0	0	2	0	2								
	紙・紙加工品	△ 100.0	0	0	1	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	△ 100.0	0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	△ 100.0	0	0	1	0	0	1	1									
	印刷	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2										
	化学・ゴム	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1								
	窯業・土石製品	△ 25.0	0	3	1	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	4	0	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 50.0	0	2	2	4										
	鉄鋼・金属	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1								
	一般機器	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2					
	電気機器	50.0	1	1	0	2	50.0	1	1	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	50.0	1	1	0	2	50.0	1	1	0	2	50.0	1	1	0	2					
非製造業	輸送機器	0.0	1	0	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2					
	製造業計	△ 23.1	3	14	9	26	△ 15.4	1	20	5	26	△ 11.5	0	23	3	26	△ 26.9	0	19	7	26	△ 15.4	1	20	5	26	△ 15.4	0	19	7	26	△ 26.9	0	19	7	26	△ 15.4	1	20	5	26	△ 34.6	1	15	10	26					
	卸売業	0.0	2	0	2	4	0.0	1	2	1	4	50.0	2	2	0	4	△ 25.0	1	1	2	4	△ 25.0	1	1	2	4	△ 25.0	1	1	2	4	△ 25.0	1	1	2	4	△ 25.0	1	1	2	4	△ 50.0	0	4	0	4	△ 50.0	0	2	2	4
	小売業 (商店街含む)	△ 62.6	1	2	8	11	△ 27.3	0	8	3	11	△ 45.5	0	6	5	11	△ 63.6	0	4	7	11	△ 54.5	0	5	6	11	△ 54.5	0	5	6	11	△ 63.6	0	4	7	11	△ 54.5	0	5	6	11	△ 72.7	0	3	8	11					
	サービス業	0.0	1	0	1	2	△ 20.0	1	10	4	15	0.0	0	2	0	2	0.0	1	0	1	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	△ 20.0	1	10	4	15	△ 20.0	1	10	4	15	△ 20.0	1	10	4	15					
	建設業	△ 50.0	0	2	2	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	4	0	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4					
	運輸業	0.0	1	0	1	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2					
	非製造業計	△ 39.1	5	4	14	23	△ 20.0	1	10	4	15	△ 13.0	2	16	5	23	△ 39.1	3	8	12	23	△ 30.4	2	12	9	23	△ 30.4	2	12	9	23	△ 30.4	2	12	9	23	△ 30.4	2	12	9	23	△ 30.4	2	12	9	23					
	全体	△ 30.6	8	18	23	49	△ 17.1	2	30	9	41	△ 12.2	3	37	9	49	△ 32.7	3	27	19	49	△ 28.6	2	31	16	49	△ 28.6	2	31	16	49	△ 16.3	1	39	9	49	△ 42.9	2	24	23	49										

D I 値推移表 (H27.11月 ~ H28.10月期)

《売上高の推移》

前年同月比	H27.11	H27.12	H28.1	H28.2	H28.3	H28.4	H28.5	H28.6	H28.7	H28.8	H28.9	H28.10
食料品製造業	▲ 16.7	0.0	▲ 20.0	0.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 50.0	0.0	0.0	▲ 33.3	0.0	▲ 16.7
製造業 (食料品製造業以外)	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 36.8	▲ 36.8	▲ 10.5	▲ 31.6	▲ 30.0	▲ 47.4	▲ 10.0	▲ 25.0	▲ 25.0
製造業計	▲ 26.9	▲ 15.4	▲ 52.0	▲ 29.2	▲ 32.0	▲ 12.0	▲ 36.0	▲ 23.1	▲ 36.0	▲ 15.4	▲ 19.2	▲ 23.1
卸売業	25.0	▲ 25.0	0.0	50.0	50.0	25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 75.0	0.0
小売業 (商店街含む)	▲ 72.7	▲ 9.1	▲ 27.3	▲ 81.8	▲ 40.0	▲ 54.5	▲ 36.4	▲ 40.0	▲ 36.4	▲ 80.0	▲ 40.0	▲ 63.6
サービス業	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	0.0
建設業	▲ 20.0	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 20.0	0.0	▲ 50.0
運輸業	0.0	50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	0.0
非製造業計	▲ 29.2	0.0	▲ 20.8	▲ 37.5	▲ 17.4	▲ 34.8	▲ 38.1	▲ 45.5	▲ 34.8	▲ 56.5	▲ 31.8	▲ 39.1
全体	▲ 28.0	▲ 8.2	▲ 36.7	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 22.9	▲ 37.0	▲ 33.3	▲ 35.4	▲ 34.7	▲ 25.0	▲ 30.6

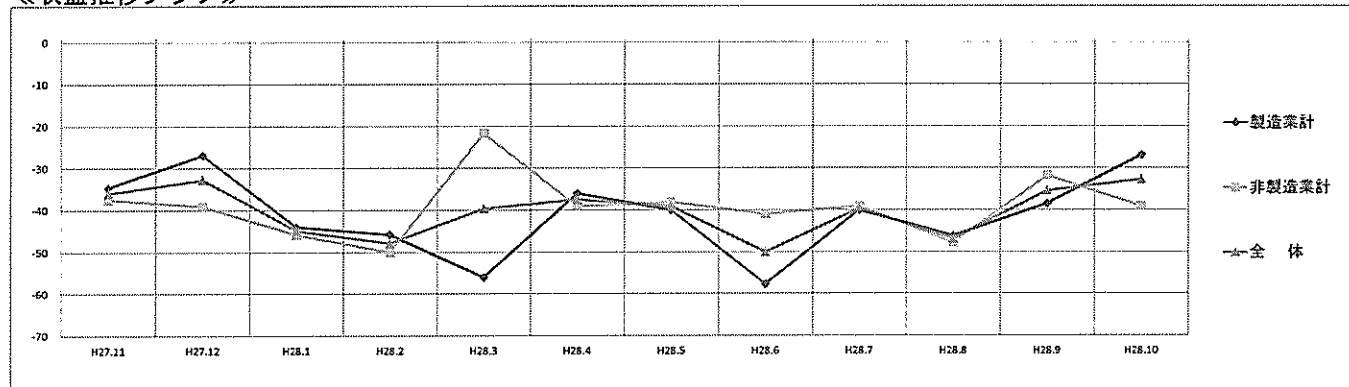
《売上高推移グラフ》



《収益の推移》

前年同月比	H27.11	H27.12	H28.1	H28.2	H28.3	H28.4	H28.5	H28.6	H28.7	H28.8	H28.9	H28.10
食料品製造業	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 33.3	▲ 50.0	16.7	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 16.7
製造業 (食料品製造業以外)	▲ 25.0	▲ 30.0	▲ 45.0	▲ 52.6	▲ 57.9	▲ 31.6	▲ 42.1	▲ 60.0	▲ 57.9	▲ 55.0	▲ 40.0	▲ 30.0
製造業計	▲ 34.6	▲ 26.9	▲ 44.0	▲ 45.8	▲ 56.0	▲ 36.0	▲ 40.0	▲ 57.7	▲ 40.0	▲ 46.2	▲ 38.5	▲ 26.9
卸売業	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 25.0
小売業 (商店街含む)	▲ 54.5	▲ 54.5	▲ 72.7	▲ 81.8	▲ 40.0	▲ 63.6	▲ 45.5	▲ 70.0	▲ 45.5	▲ 70.0	▲ 40.0	▲ 63.6
サービス業	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	0.0
建設業	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 40.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 25.0
運輸業	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	0.0
非製造業計	▲ 37.5	▲ 39.1	▲ 45.8	▲ 50.0	▲ 21.7	▲ 39.1	▲ 38.1	▲ 40.9	▲ 39.1	▲ 47.8	▲ 31.8	▲ 39.1
全体	▲ 36.0	▲ 32.7	▲ 44.9	▲ 47.9	▲ 39.6	▲ 37.5	▲ 39.1	▲ 50.0	▲ 39.6	▲ 46.9	▲ 35.4	▲ 32.7

《収益推移グラフ》

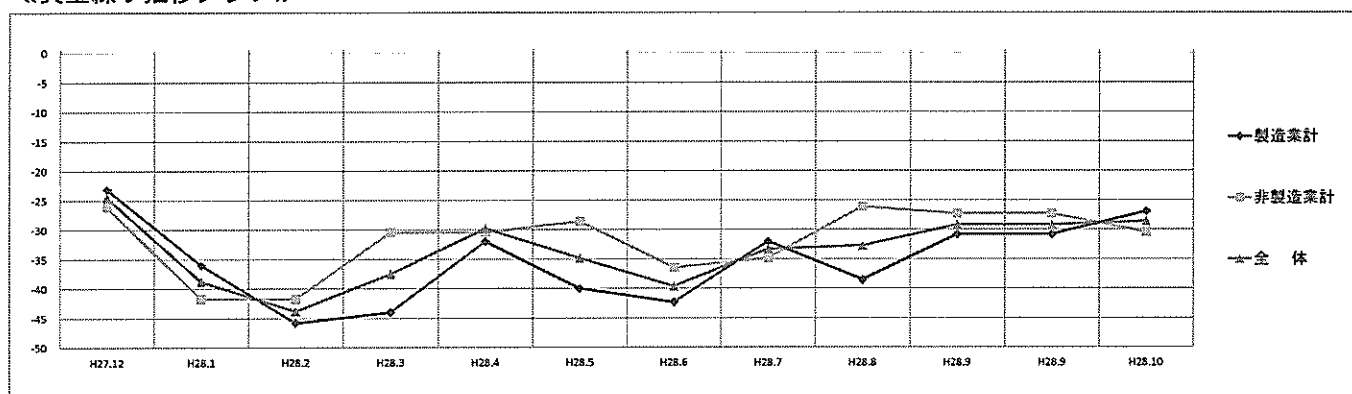


D I 値推移表 (H27. 11月 ~ H28. 10月期)

《資金繰りの推移》

前年同月比	H27. 12	H28. 1	H28. 2	H28. 3	H28. 4	H28. 5	H28. 6	H28. 7	H28. 8	H28. 9	H28. 9	H28. 10
食料品製造業	▲ 16.7	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	0.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 33.3
製造業(食料品製造業以外)	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 47.4	▲ 47.4	▲ 31.6	▲ 42.1	▲ 45.0	▲ 42.1	▲ 45.0	▲ 35.0	▲ 35.0	▲ 25.0
製造業計	▲ 23.1	▲ 36.0	▲ 45.8	▲ 44.0	▲ 32.0	▲ 40.0	▲ 42.3	▲ 32.0	▲ 38.5	▲ 30.8	▲ 30.8	▲ 26.9
卸売業	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0
小売業(商店街含む)	▲ 36.4	▲ 63.6	▲ 63.6	▲ 50.0	▲ 45.5	▲ 45.5	▲ 60.0	▲ 45.5	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 54.5
サービス業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設業	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0
運輸業	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非製造業計	▲ 26.1	▲ 41.7	▲ 41.7	▲ 30.4	▲ 30.4	▲ 28.6	▲ 36.4	▲ 34.8	▲ 26.1	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 30.4
全体	▲ 24.5	▲ 38.8	▲ 43.8	▲ 37.5	▲ 29.8	▲ 34.8	▲ 39.6	▲ 33.3	▲ 32.7	▲ 29.2	▲ 29.2	▲ 28.6

《資金繰り推移グラフ》



《景況の推移》

前年同月比	H27. 11	H27. 12	H28. 1	H28. 2	H28. 3	H28. 4	H28. 5	H28. 6	H28. 7	H28. 8	H28. 9	H28. 10
食料品製造業	0.0	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 33.3	0.0	▲ 33.3	▲ 16.7	0.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7
製造業(食料品製造業以外)	▲ 35.0	▲ 35.0	▲ 50.0	▲ 42.1	▲ 57.9	▲ 26.3	▲ 36.8	▲ 45.0	▲ 47.4	▲ 35.0	▲ 40.0	▲ 40.0
製造業計	▲ 26.9	▲ 26.9	▲ 44.0	▲ 37.5	▲ 52.0	▲ 20.0	▲ 36.0	▲ 38.5	▲ 36.0	▲ 30.8	▲ 34.6	▲ 34.6
卸売業	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 50.0
小売業(商店街含む)	▲ 63.6	▲ 54.5	▲ 81.8	▲ 81.8	▲ 60.0	▲ 63.6	▲ 45.5	▲ 60.0	▲ 54.5	▲ 70.0	▲ 50.0	▲ 72.7
サービス業	50.0	50.0	▲ 50.0	50.0	50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0
建設業	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 25.0
運輸業	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0
非製造業計	▲ 37.5	▲ 39.1	▲ 54.2	▲ 54.2	▲ 34.8	▲ 47.8	▲ 42.9	▲ 45.5	▲ 43.5	▲ 52.2	▲ 40.9	▲ 52.2
全体	▲ 32.0	▲ 32.7	▲ 49.0	▲ 45.8	▲ 43.8	▲ 31.9	▲ 39.1	▲ 41.7	▲ 39.6	▲ 40.8	▲ 37.5	▲ 42.9

《景況推移グラフ》

